

分析機器部門講習会シリーズ

超解像イメージングで回析限界を突破 ONI 1 分子局在超解像顕微鏡のご紹介

従来の顕微鏡では約 200 nm レベルの解像度に回析限界があることが知られています。一方、脂質ナノ粒子や細胞外小胞など DDS や細胞間情報伝達の研究が積極的におこなわれており、数 10 nm レベルの解析ニーズは増えています。ONI 社の 1 分子局在超解像顕微鏡はクリアなライブセルイメージングの他、サンプル処理から画像取得、解析までがセミオートメーション化されたワークフローとしてご提供が可能な最新鋭の製品です。

* 本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

【日 時】 2026 年 6 月 24 日（水）15:00～16:00

【紹介機器】 ONI 社 超解像顕微鏡と関連ワークフロー製品

【対 象】 超解像顕微鏡、EV、LNP の解析などにご関心のある方全般

【講習内容】 (1) 1 分子局在顕微鏡の原理と ONI 社製超解像顕微鏡の概要
(2) 各アプリケーションのご紹介

【会 場】 WEB セミナー（Microsoft Teams）

【申込期間】 開催当日 セミナー終了まで

【申込方法】 以下の URL または QR コードよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/jYBTCyCZYi>
(キコーテック株式会社様作成の申込フォームに移動します)

**お問合せ先**

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当：依藤（内線 2404）、古川（内線 5782）

Email：yorifuji.eri.y8[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp,
furukawa.mayumi.z7[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp
[at]を@に変えてください

申込時に部門へいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、ホームページをご参照ください。<https://www.thers.ac.jp/disclosure/protection/index.html>

超解像イメージングで回析限界を突破 ONI 1分子局在超解像顕微鏡のご紹介

- 【日程】 2026年 6月24日 (水)
- 【時間】 15:00~16:00
- 【形式】 WEBセミナー (登録後オンデマンド視聴可)
- 【演者】 佐々木 正雄 (キコーテック株式会社)

参加登録はこちら



お問い合わせ先：
キコーテック株式会社 生駒 淳真 ikoma@kiko-tech.co.jp

従来の顕微鏡では約200 nmレベルの解像度に回析限界があることが知られています。一方、脂質ナノ粒子や細胞外小胞など、DDSや細胞間情報伝達の研究が積極的におこなわれており、数10 nmレベルの解析ニーズは増えています。

本セミナーでは、クリアなライブセルイメージングの他、サンプル処理から画像取得、解析までがセミオートメーション化されたワークフローとしてご利用可能な最新鋭の製品、ONI社の1分子局在超解像顕微鏡をご紹介します。

主なトピック

- ・ 1分子局在顕微鏡の原理とONI社製超解像顕微鏡の概要
- ・ 各アプリケーションの紹介

このようなご要望を解決するソリューションです

- ・ EV研究をさらに詳しく進めたい
- ・ LNP研究をより深く行いたい
- ・ ライブセルで粒子の追跡動画を取得したい
- ・ サンプル準備を簡潔にしたい

EV variation in morphology

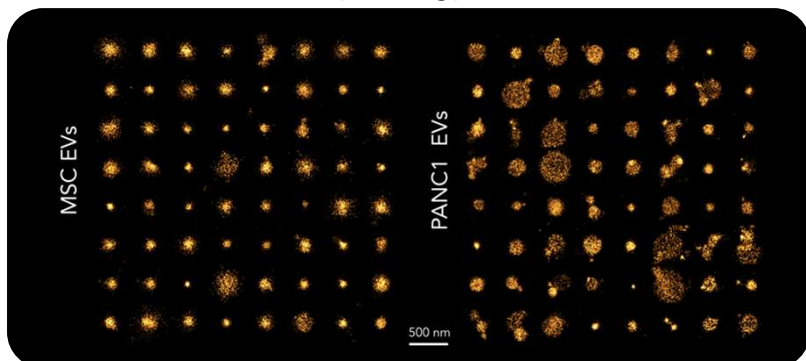


Image: EVs isolated from non-cancer- (MSC) and cancer- (PANC1) derived cell lines | dSTORM PanEV | ONI

